

事業番号	05 11 01	事業改善シート（令和3年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	生活衛生対策事業	部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課	
		実施期間	不明～	E-mail	shokusei@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	県民一人当たり家計可処分所得					
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減					

1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	【目指す姿】 ・生活衛生関係営業者の衛生管理意識の向上や施設衛生水準の維持向上を推進し、利用者の健康被害の発生防止等を図る。 ・生活衛生関係営業の経営健全化等を通じた衛生水準の維持向上や営業振興を推進し、利用者の利益擁護を図る。 ・公衆浴場(銭湯)の設備改善を促進し、公衆衛生の向上及び銭湯利用者の利用機会確保を図る。	
	【これまでの取組】 ・生活衛生関係営業者への監視指導 ・県生活衛生営業指導センターへの指導、人件費及び事業費への助成 ・公衆浴場設備改修への助成	
令和2年度点検結果・現状分析	課 題 生活衛生関係営業は、経営状況や後継者不足等の課題を抱えており、経営安定化を通じた衛生水準の維持向上や営業振興に引き続き取り組む必要がある。	今後の方向性 引き続き、(公財)長野県生活衛生営業指導センターによる生活衛生関係営業者及び生活衛生同業組合への相談指導の充実・強化や経営健全化等の取組を推進し、衛生水準の維持向上並びに利用者の利益擁護を図る。

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	✓生活衛生関係営業者への監視指導 生活衛生関係営業(興行場、旅館、理容所、美容所、クリーニング所、公衆浴場)の許可取得者等に対して、例えば、旅館や公衆浴場におけるレジオネラ症の発生防止のために浴槽水の衛生管理等について継続的かつ計画的に監視指導を行い、営業者が衛生管理に関する正しい知識と管理方法を習得し、衛生管理を徹底することによって、利用者の健康被害の発生防止等を図る。
	✓(公財)長野県生活衛生営業指導センターが行う経営指導等に要する経費への助成 生衛業者(飲食業、旅館、理・美容業等)に対する経営知識・ノウハウの伝授・修得のために経営管理等の相談指導や生活に必要な不可欠な生衛業者の後継者の育成支援等の各種事業を行っている(公財)長野県生活衛生営業指導センターの人件費及び事業費に対して補助を行なう。
	✓公衆浴場の経営維持のための補助金交付による支援 公衆浴場の経営維持に当たり、特に大きな負担となっている経年劣化等によるボイラーや配管等の基幹設備の修繕等経費に対する費用の一部を補助する。

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							区分(単位:千円)					
No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度末(見込)		R3年度目標値		R1年度	R2年度	R3年度	
1	生活衛生施設に起因する健康被害の発生件数	0件	0件	→	0件	→	0件	前年度繰越	0	0	要求	27,380
2	生活衛生関係営業後継者育成出前講座参加者数	89名	344名	↑	156名	↑	156名以上	当初予算	27,880	27,347	予算案	—
3	公衆浴場年間廃業施設数	1件	0件	↑	0件	↑	1件以下	補正予算	0	-189	要求	27,380
4								合計(A)	27,880	27,158	予算案	—
5								うち一般財源	5,669	4,357	要求	3,825
								決算額(B)	26,832		予算案	—
								職員数(人)	21.0	21.0		21.0

事業コスト

成果指標設定理由
 ①監視指導を通じた生活衛生関係営業者の衛生管理意識の向上と日常的な衛生維持管理の成果を示す指標
 ②生活衛生関係営業の振興に係わる後継者育成の取組成果を示す指標
 ③公衆浴場(銭湯)の経営安定化を示す指標